

## 令和2年度西成区区政会議 第3回全体会 会議録

1 開催日時 令和3年3月9日（月） 14時から15時10分まで

2 開催場所 西成区役所 4階 4-1・2・5・7会議室

### 3 出席者の氏名

#### 【区政会議委員】

越村 市二（議長）、上村 良次（副議長）、岡村 博之（委員）、  
奥田 節子（委員）、甲斐田 安三（委員）、河寫 郁子（委員）、  
酒井 春美（委員）、坂本 時雄（委員）、白石 俊朗（委員）、  
親川 敦子（委員）、孫 貴司（委員）、高岩 薫（委員）、  
中塚 陽子（委員）、西田 吉志（委員）、西前 雅晴（委員）、  
橋本 敏雄（委員）、藤本 義次（委員）、古林 達也（委員）、  
山田 實（委員）、吉村 昌佳（委員）、若林 裕子（委員）

#### 【西成区役所】

横関 稔（区長）、林 浩一（副区長）、  
谷口 正和（保健福祉担当部長）、三代 満（総務課長）、  
田中 登美子（総合企画担当課長）、鈴木 和弘（地域支援担当課長）、  
松本 元伸（窓口サービス課長）、室田 英樹（保険年金担当課長）、  
加畑 久子（保健福祉課長）、原 忠義（事業調整担当課長）、  
大場 博美（生活援助担当課長）、川崎 邦夫（福祉援助担当課長）、  
阪本 純司（分館担当課長）、安井 伸也（福祉担当課長）、  
平野 皆子（子育て支援担当課長）、鶴見 真由美（保健担当課長）、  
浜本 ひろみ（保健主幹）

### 4 委員に意見を求めた事項

- (1) 令和3年度西成区運営方針（案）について
- (2) 令和3年度西成区関連予算（案）について

## 5 議事内容

【杉山総務課担当係長】 それでは、定刻でございますので、ただいまから令和2年度西成区区政会議第3回全体会を開催いたします。

本日、区政会議に御出席いただきました皆様方におかれましては、お忙しい中御出席賜り、誠にありがとうございます。

私、今回司会を務めます西成区役所総務課の担当係長杉山でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

会議の前に、皆様に1つ御報告がございます。

西成区区政会議委員を務めていただいております村木哲男様におかれましては、12月29日に御逝去されました。ここに謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

それではまず、会議に先立ちまして、会議資料の確認からさせていただきます。お手元の資料を御確認ください。

1枚目がレジюмеでございます。その次に「区政会議委員名簿」。その次に「西成区役所職員名簿」でございます。続きまして、横長ホチキス留めの資料1としまして、第2回全体会の委員からの御意見と御質問と区の考え方でございます。その次に、同じく横長のホチキス留めの資料2、「令和3年度西成区運営方針（素案）から（案）への修正一覧」でございます。その次に、資料3が、縦長のホチキス留めの資料になります「令和3年度西成区関連予算（案）概要」でございます。その次に、一枚物の資料4がございまして、その次に、縦長のホチキス留めの資料5、「令和元年度西成区区政運営にかかる区政会議委員評価シート集計結果」となっているもの。その後ろに、一枚物の資料6、「西成区区政会議（全体会）に関するアンケート集計結果」と、資料7、「西成区区政会議（各分会）に関するアンケート集計結果」でございます。その後ろに、参考資料といたしまして、「令和3年度西成区運営方針（案）」というものが、様式1、様式2、様式3とそれぞれございます。

最後に意見票をおつけしております。会議で発言できなかった御意見や御質問などありましたら、3月16日までに区役所へお送りをお願いいたします。

あと最後に、「にしなり我が町」3月号と、今回、配席表を置かせていただいております。

何か不備等ございましたら挙手をお願いいたします。よろしいでしょうか。ありがとうございます。

それでは、確認事項といたしまして、私のほうから何点か申し上げたいと思います。

今回も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために、会議室の換気を行っております。できる限りソーシャルディスタンスを確保し、会議の時間も1時間程度を目安に、短くするような形での会議の運営をさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

まず、本日の会議につきまして、条例で定める委員定数の2分の1以上の委員の御出席をいただいております、区政会議として開催の要件を満たしていることをここに御報告させていただきます。

また、この会議は公開となっております。本日、傍聴の方がいらっしゃいます。御了承のほどよろしくお願いいたします。

本日は、報道機関の取材はございません。

また、会議の様子を動画撮影させていただいております。後日、区役所のホームページにて掲載予定でございます。併せて御了承お願いいたします。

確認事項は以上でございます。

それでは、ここで横関区長から御挨拶申し上げます。

区長、よろしくお願いいたします。

**【横関区長】** 皆さん、こんにちは。大変お忙しい中御出席賜りまして、本当にありがとうございます。

今回は前回と違って、間のつい立てを全部取り払わせていただきましたので、ただ、感染予防には十分配慮しながら会議を開催ということで、御理解よろしくをお願いいたします。

今日、何お話ししようかと思ったんですけど、今、喫緊の、何でもニュースになっているのは、新型コロナウイルスのワクチン接種。テレビでは、そのワクチンが入ってこないんで遅れてるとか、そういうニュース流れてますけど、今日も午前中2時間ぐらい、ずっとそのワクチン接種に向けての会議やってまして、これ、市の区長会といいますか、全体の会議なんですけれど、その状況を含めて御報告させていただきますと、今日、お手元のほうにお配りしております広報紙「にしなり我が町」なんですけど、これは24区ほとんど同じ内容を載せてるんですけど、ワクチン接種を開始します。それで、4月以降接種予定してると。中の10ページのところには、ちょっと10ページ御覧いただきますと、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の開始予定についてということで、上から2段目、4月以降、65歳以上の高齢者の方から順次接種を予定していて、接種券、受診するにはクー

ポン券が送られてくるので、そのクーポン券を持っていくことが必要です。予約した上で持っていくことが必要なんですけど、これを今月、3月中旬以降順次発送予定ですと。これ大阪市の全市版に載ってるんですけど、実際はもう御案内のようにワクチンそのものが入ってこないの、4月の接種については高齢者施設、それから障がい者施設の入所者の方。やっぱり施設のクラスターが一番怖いので、そういった方々に接種するだけでもワクチンは、大阪市に配布されるワクチンはもう全て、それでも不足するぐらいということなので、65歳以上の高齢者の方に対するワクチン接種は、この広報紙の内容は既にもうちょっと古くなってしまっていて、早くても5月以降ということになります。ということで、まだ日付は決まってませんが、接種券、クーポンの発送も、多分4月の下旬ぐらいになるんじゃないかなという予定です。

それと、この接種は、区民センターと、それからスポーツセンターと、それから花園町にございます老人福祉センター、この3か所を5月から集団接種会場として、そこでするつもりで今準備をしておりますけれども、それと同時に、また、同じようにスタートになるかどうか別にして、各かかりつけ医さんとか医師会さんの各区内の診療所さん、病院でも接種を受けられるようにすると。スタートがどのようになるか、集団接種としてなのか、もっと後になるのかはちょっと分かりませんが、そういったところで必要な方に、まず65歳以上の高齢者の方に優先接種受けていただいて、次に16歳から64歳の方に受けていただく。それはまたその都度、その対象の方にクーポン券が送られるということになります。

そのためには集団接種、これ、政府ともに医師会の先生方も多分すごい協力をいただかないといけない状況で、吉村委員いらっしゃいますけれども、先週も西成区医師会の理事会にもお邪魔しましてお願いさせていただきました。二木会長からは、会員の理事の皆さんに対しても、西成区医師会全力を挙げて協力していこうということで、非常に前向きな御意見もいただきました。

ただ、そうは言いますが、何しろ膨大な量ですので、国は2か月で高齢者全部終わって言うてますけど、大体、日本の65歳以上高齢者、対象者が3,700万人ぐらいおりました、それを2か月という膨大なワクチンが要るんですけど、今の状況の中でどれぐらいワクチンが入ってくるかということによってもそのスケジュールはやっぱり変わっていくと思いますね。

要は、今日も会議して、準備はいろいろ今進めてるんですけど、なかなかそれが決まら

ないと、実際は毎日どこの会場でどれぐらいの方に接種できるかと、そのあたりも決まらないので、予約受付もできないと。なかなか決まらない状況の中で、みんな苦心惨たんといえますか、いろんな議論をして。ただ、できるだけ準備は進めようということで、ずっと動いてるところでございます。

それから、西成区は、今申し上げましたように集団接種会場は3か所なんですけど、それは位置関係でいいますと、スポーツセンターが南のほうにあって、区民センターが真ん中で、老人福祉センターが花園町ですからちょっと北のほうにありますので、特に高齢者の方、移動するのが大変だろうということで、高齢者の接種期間についてはその3か所でやりたいと。一応、5月以降、場所は確保させていただいた上でやりたいと思っています。ただ、これも、どれぐらいの分量をできるかによるんですが。

あと、高齢者の接種期間が終わった後は、もうちょっと若くなれば移動もしやすくなるということで。なおかつ、老人福祉センターをずっと閉めたら、老人クラブの方、全く何もできなくなるので、高齢者接種が終わった段階では老人福祉センターはやめて、区民センターとスポーツセンターと、この2か所で今後とも集団接種をしていくと、大体そういった方向で区役所としては考えております。

ということで、実際の皆様にお知らせするのは、4月下旬というようなことになろうかと思えますけれども、ちょっと今の区政会議の委員の皆様には現状の御報告と、それから、これはもうどんどん後になって決まってくるので、こういう広報紙に書きましても、状況が変わって全部この記事が違うことになってしまうと、そういったことがありますこともこの場をお借りしまして皆様にお知らせ、御報告をさせていただきまして、冒頭の御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

【杉山総務課担当係長】 それでは次に、委員の方々と区役所の職員の紹介でございます。配付しております委員名簿を御覧ください。

本日、関委員と田中委員、中井委員、長谷川委員、藤井委員、村井委員におかれまして、所用のため欠席でございます。

なお、公募委員が1名欠員となりましたので、当面の間、委員数は27名となります。

続きまして、区役所職員名簿を御覧ください。

2月1日付で人事異動がございましたので、新たに着任した職員3名を御紹介させていただきます。

三代総務課長でございます。

【三代総務課長】 三代でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【杉山総務課担当係長】 田中総合企画担当課長でございます。

【田中総合企画担当課長】 田中でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【杉山総務課担当係長】 鶴見保健担当課長でございます。

【鶴見保健担当課長】 鶴見でございます。約3年間、区政会議の担当させていただきました。いろいろお世話になりました。ありがとうございました。よろしくお願いいたします。

【杉山総務課担当係長】 本日、市議員の方の御出席はございません。

それでは、以降の議事進行につきまして、越村議長にお任せしたいと存じます。よろしくよろしくお願いいたします。

【越村議長】 コロナの中、御出席賜り誠にありがとうございます。

この会議が円滑に行きますように、どうぞ御協力よろしくお願いいたします。

それでは、早速進めさせていただきます。お手元の次第に沿って進めてまいりたいと思います。

まずは、議題1の「令和3年度西成区運営方針（案）」と、引き続き、議題2の「令和3年度西成区関連予算（案）」について、事務局からよろしくお願いいたします。

【田中総合企画担当課長】 ありがとうございます。

いつもお世話になっております。総合企画担当課長、田中でございます。

議題1、「令和3年度西成区運営方針（案）」についての御説明に入らせていただく前に、本日の資料1、第2回全体会での委員からの御意見、御質問と区の考え方について御報告をいたします。

資料1を御覧ください。第2回全体会では、会議の場で7つの、そして会議の後の意見票にて9つの御意見、御質問等をいただきました。意見票にていただいた内容につきましては、委員のお名前の下に括弧書きで意見票と記しています。

内容につきましては、もう今日、時間の関係もありますのではしよりますけれども、運営方針素案の中での具体表記や各種事業の状況確認、地域で御活躍いただいているからこそその思いなどでございました。

この資料につきましては、会議開催後30日をめどといたしましてホームページに掲載させていただいておりますので、区の対応につきましては御説明を省略させていただきます。

次に、資料2、「令和3年度西成区運営方針（素案）から（案）への修正一覧」を御覧ください。

本日は、こちらの修正一覧を基に御説明させていただきますが、時点修正のものが多くありますので、本日は前回御意見をいただいたもので、2項目のみに限ってどのように変更したのか簡単に御説明をさせていただきますことを御了承のほどお願いいたします。

なお、各項目の全体につきましては、参考資料として添付させていただいております、分厚い、令和3年度運営方針案にて、皆様方のほうで御確認いただきますようよろしくお願いいたします。

まず初めに、表の構成ですけれども、左からページ・項目、その右隣に変更前（素案）、そのまた右隣に変更後（案）、そして一番右端に修正理由を記載しております。

それでは、2つと申し上げましたうちの1つ目でございます。

1 ページの1 段目でございます。経営課題1、子どもが育つ環境の充実につきましては、前回、素案のところ、「他の地域からの誘引」という言葉が子育て世帯の取り合いのようなイメージを持ったという御意見を頂戴いたしました。そのことを踏まえまして、より適切な表現として、「子育て世帯にとって魅力的な居住地として選択され、長く住んでいただけるような」と修正をしました。

そしてもう一つ、2 項目めなんですけれども、3 ページの1 段目でございます。経営課題2、「にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり」の具体的取組2-3-3、「地域における要援護者の見守りネットワーク事業」につきまして、前回、素案のところでは、指標が他の事業に比べて曖昧に感じる、指標の変更が難しければ見守り活動の認知度を高めて成功に導けないかとの御意見をいただきました。このことを受けまして、変更後のところでは、フォーラムなどの参加者アンケートで、見守り活動に関わっていくことが必要と感じている割合を75%以上と指標値を高く設定変更するとともに、「認知症高齢者の事前登録者数及び発見協力者登録数について、前年度の新規登録を上回ることを追加で設定いたしました。

以上、甚だ簡単ではございますが、「令和3年度西成区運営方針（案）」の説明とさせていただきます。

続きまして、「令和3年度西成区関連予算（案）」について御説明いたします。

資料3の「令和3年度西成区関連予算（案）概要」を御覧ください。

まず、「1 予算編成にかかる考え方・全体予算の概要など」といたしまして、予算編

成にかかる考え方、全体予算の概要などについて、四角で囲んで記載しております。

読み上げますと、「西成区は、少子高齢化やあいりん地域などのさまざまな課題を抱えている。これらを解決するため、さまざまな施策を進め、未来を担う子どもたちが健やかに育ち、だれもが笑顔にあふれ、安心安全に暮らすことができるまちの実現をめざす。特に西成特区構想については、引き続き人的資源や地域資源を活かして、にぎわい創出と再チャレンジ可能なまちの実現をめざした取組みを推進する。さらに、若者等の居住促進や子育て支援の充実や重大な児童虐待ゼロに向けて区の特性に応じた新たな対策を進める。令和3年度においては、次の課題について重点的に取り組む。」としておりまして、運営方針と同一である4つの柱、「子どもが育つ環境の充実」、「にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり」、「防災・防犯・安全対策」、そして、「あいりん地域対策」を掲げています。従いまして、この4本柱を中心に予算編成を考えております。

それでは、その次、その下、「2 区長（区CM）が関与する予算額」でございます。

西成区関連予算としましては、14億1,952万3,000円でございます。その下、区長自由経費7億2,501万8,000円、区CM自由経費6億9,450万5,000円という内訳ですけれども、これ、少し分かりにくいかなと思っています。

ごくごく簡単に申し上げますと、区長自由経費というのは、区役所が自由に使える、いわゆる裁量の利く経費、予算でございます。

一方で、区CM、これは区のシティー・マネジャーということの略なんですけれども、実際には区役所に予算がついておらずに大阪市役所の各局についている予算で、西成区分として各局についている予算を集めたものでございます。このCM予算は、例えば、スポーツセンターなどの施設の維持管理や運営の費用、建設局が持っている西成区内の道路、公園で使われる維持管理経費などの西成区分の予算という御理解をいただけたらと思います。このような理由で、2段に分けて表記をしています。

続きまして、裏面のページを御覧ください。「3 重点的に取り組む事業」として、5項目挙げています。

まず、一番上の「基礎学力向上支援事業」です。こちらは、区内全ての公立小学校の3年生から6年生を対象に行っている課外授業の事業で、予算額は774万4,000円でございます。

次に、「新今宮エリアブランド向上事業」。こちらは、新今宮エリアの様々な魅力を発信し、エリアの価値向上を図る事業で、予算額は1,015万2,000円でございます。

3つ目ですが、「西成版サービスハブ構築・運営事業」。こちらは、就労、福祉などの分野を超えて、困難な事例の解決を図ることができる支援員を配置し、支援が困難な若年層を中心に生活訓練から就業支援まで、個々人に応じた地域資源等のマッチングを行う事業で、予算額は2,515万2,000円でございます。

4つ目、「あいりん総合センター跡地等活用事業」ですけれども、こちらはその前に新という、新しいという白抜き文字の記載があります。こちらにつきましては、令和3年度新規事業として予算計上しているということの表記でございます。

事業の中身につきましては、あいりん総合センターと萩之茶屋第2住宅と2つの敷地の間にある道路を含めた台形の土地について、概要に記載のとおり、区画整理を活用した敷地の整理等を行うための費用と、工夫点の最後のほうに書いてます本市が所有権を取得する予定の宅地の有効活用を図るための検討費用で、予算額は合計で1,810万7,000円でございます。

最後に、「あいりん地域環境整備事業（巡回・啓発等）」ですが、こちらは、不法投棄防止を目的とした巡回とか、美化啓発拠点などにおけるごみの排出ルールの啓発活動等というものの、環境整備に必要な取組を実施するものであり、予算額は1億434万4,000円でございます。

これらは、次のペーパーに記載の事業の内訳の一部となってございまして、重点的に取り組むものとして特出ししており、御説明をいたしました。

本日は時間の都合もあり、全ての事業予算の御説明は控えさせていただきますが、次のペーパーの3ページ目といたしますか、2枚目の表面の左端ですね。通し番号というのが縦に通っておりまして、そのうちの2番から、その裏の42番までの部分につきましては、その42番の下のところに、「区まちづくり推進費計」と記載しておりまして、その「区まちづくり推進費計」と書いてるところの隣のその隣に、7億2,501万8,000円とあります。これが先ほど申し上げました区長自由経費というものの一覧となっているということでございます。

以上で、甚だ簡単ではございますけれども、「令和3年度西成区関連予算（案）」についての御説明とさせていただきます。

【越村議長】 それでは、ただいま御説明ありました「令和3年度西成区運営方針（案）」、「令和3年度西成区関連予算（案）」につきまして、委員の皆様、御意見、御質問、よろしくお願いたします。

はい、どうぞ。

【岡村委員】 この予算の概要というのを見せていただいたんですけども、これ、軒並みマイナスになっておりますけれども、これはやはりコロナとかの関係で全体的に予算が少なくなってるということなんでしょうか。

【三代総務課長】 どうも、岡村委員ありがとうございます。総務課長の三代でございます。座らせていただきます。

今、説明させていただきました資料の2枚目の一覧表で、軒並みマイナスということでございますけれども、確かにマイナスが目立つというのは事実でございますが、よく見えますとプラスの部分もございまして、多少の凸凹はあるんですけども、我々としては、こういったコロナの状況も踏まえた上で、かつ、今、西成区としてやるべき事業につきまして予算の要求をさせていただいておるところでございまして、先ほど申し上げましたように、この区長自由経費というのが、令和3年度で約7億2,500万の要求をさせていただいてございます。

それで、実は昨年度の比較で行きますと、昨年度は約7億7,200万でございまして、約4,700万ほどの減額ということにはなっておりますけれども、今申し上げましたようにマイナスが目立って凸凹はあるんですが、大きなところでは、この資料の最後のページの42番目に「区庁舎設備改修事業」というのがございまして、これは、区の中央監視盤とか蓄電池とかの改修経費が令和2年度の改修で約4,000万円ついておったんですけども、これが今年度、無事改修工事を終えることができまして、それがゼロになっておるところが大きな部分でございまして、あとはマイナスあればプラスの部分もあって、ほぼよく似た予算になっておるといような現状でございまして、我々としては、この令和3年度、この予算の中で事業を的確に進めていきたいなというふうに考えているところでございます。ありがとうございます。

【越村議長】 それでよろしいですか。ほか、何か質問ございませんか。

【横関区長】 今の岡村委員の質問、御補足させていただきますと、確かにコロナのことでもう膨大な、さっきのワクチン接種でもすごい費用かかるんですけど、ただ、かなり国費から出る分もあるんですが、やはり大阪市としても持ち出しが、特にお店の休業補償金で国の分に上乗せをしたりとかありますから、厳しいのは厳しい状況です。

ただ、区の予算としては、できるだけ厳しく言われてる中で、財政当局とやり合い頑張って、何とかこのレベルを維持できたということで御理解いただければと思いますので、

よろしくお願ひいたします。

【越村議長】 ありがとうございます。ほか、何か御意見ございませんでしょうか。

はい、どうぞ。

【上村副議長】 予算の中で、項目が13番の「生涯学習関係事業」というのが、ほかは減ってる中でここだけ増加して非常にいいなと思ってるんですが、これは様式2の重点的に取り組む経営課題の中で、どれと対比して見ればよろしいのでしょうか。

【三代総務課長】 どうもありがとうございます。引き続き三代でございます。

今、上村委員のほうから、この運営方針の様式2に該当する項目ということでございますけども、先ほど予算の通し番号13番の「生涯学習関係事業」につきましては、この様式2のほうでピンポイントに当たるという事業というところは、ちょっとこれ、すいません、表現はないのかなというところでございます、具体的に13番で約280万の増額になっておるんですけども、これは基本的にはそういったいろいろな施設関係のランニング経費が主で、職員の、そのランニング当てにして職員を採用する、言ったら人件費的な部分が増額になっておるといところが主な内容ということになってございます。

【越村議長】 それでよろしいですか。ほか、何か御意見ございませんか。

役所のほうから何かないですか。じゃ、委員さん、何かないですか。

はい、どうぞ。

【岡村委員】 何度も申し訳ありません。

先ほどの予算が減ってるという部分もあるのかもしれないんですけど、にしなりジャガピーパークについてなんですけれども、このたび、予算が減ったということもあるのかもしれないんですけども、開催日数が結構減っているということで、プレーパークをする当初、常設を目指すという話になっていたと記憶してるんですけども、これは予算の関係で今回仕方なしに少なくなって、また次年度からは常設を目指すのか、それとも、これはどんどんどんどん縮小して行って、あとは業者任せという感じになるのか、そういう方針がもしあるのであればお聞かせください。

【平野子育て支援担当課長】 子育て支援担当課長の平野でございます。座って失礼いたします。

委員からの御指摘のその常設の部分でございますけれども、今、もと津守のほう使っております、こちらを拠点とする部分については何も変更するものではございません。

ただ、今、現状、日数の話であったとか伺いましたけれど、ちょっと平日の来場者が少

ないという部分もございまして、あと、費用の面の部分も厳しいところもございまして、一定見直しはさせていただきますところではあります。

しかし、やはり子どもの居場所の部分としての大きい役割はございますので、その点については認識もしておりますので、そちらのほうはまた継続という形ではやっております。

また、追加なんですけれども、今、来場者の分析を見ますと、少しやはり区の西側のほうの方が多くございますので、そちらについては区内全体でもこういうプレーパークを知っていただきたく、また皆さんのほうでの参加をしていただくような形として、出前での出張開催というのもひとつ、今回手法を取り入れてるところでございまして。こちらのほうも少しずつ、3年度やりまして、また分析しながら考えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

【岡村委員】　　どンドンとやっぱり定着してきてるんで、ぜひこれを縮小することなく大きく大きく広げていただいて、本当にいつ行っても開いてるような、子どもたちを温かく迎えられるような施設に育てていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【平野子育て支援担当課長】　　意見としては承知いたしました。ありがとうございます。

【越村議長】　　貴重な意見、ありがとうございます。ほか、ございませんか。

はい、どうぞ。

【上村副議長】　　経営課題1の「子どもが育つ環境の充実」のところの変更後の案の中で、下のほうに、「こども青少年局実施の「大阪市こどもの見守り強化事業」と連携し、見守り機能を有するこども食堂の充実を図る」というようになってるんですけれども、これはこども食堂の中にこれからそうやって見守り機能というのを付加していくという、そういう方針と考えてよろしいのでしょうか。もし何か具体的なお話があればお願いします。

【平野子育て支援担当課長】　　失礼します。子育て支援担当課長の平野でございます。座って失礼します。

私たちのほうでは、こども食堂については、補助等をつけまして後押しをするという形を持ってありますが、あと、こども青少年局のほうでは、こども食堂限らずなんですけれども、そういう子どもの見守りの機能という部分もあるということで、こども食堂はその一部もあるというふうには認識されておまして、そちらのほうを強化するという事業として始められてるところでございまして。

あと、こちらのほう、見守りのほうをしていただいている事業者さんにおいても公募いたしまして、されてる部分についての補助というのをこども青少年局が出してるところでご

ございます。

【横関区長】 ちょっとだけ、事業が分かりにくかったと思いますので補足いたしますと、こども青少年局は、こども食堂に限ってではなくてもうちょっと広く取りまして、地域でいろんなお子さんの居場所とか活動されてる団体に対して、そこへ来ている子どもの安全確認、見守りをして、それを月一遍ぐらいしたら、やった結果、報告を大阪市に出すということで、それで、それは安全な見守りになりますと。そうすれば、一定の額の費用を支払いますよということで、みんなのそういった、そういう来ている子どもを気にかけてあげれば、児童虐待とかそういうこともどんどん減っていくということで、新たにそういう取組を今年度からまずモデル的にしまして、それで、区に対して、これモデルでやりますか、どうですかと24区に紹介あって、西成区も含めて8区ぐらいはそれに手を挙げて、今年度から実施しております。

来年度は多分、全区に広がると思うんですが、要は本当に子どもの見守りを、そういった機関、居場所とこう通じてどんどん広げていこうと、そういうこども青少年局の事業でございます。

ちなみに何か所あった、今年度は。

【平野子育て支援担当課長】 3です。

【横関区長】 今年度は3施設、3か所から応募ございまして、どんどん広がっていけばいいなというふうに考えてる次第でございます。ちょっと補足でございます。

【越村議長】 ありがとうございます。今言ってる子育て支援の見守り隊というのは、朝の登下校とかそういうのもやっぱり入ってるわけですか。それとまた違うんですか。

【平野子育て支援担当課長】 地域の方に行っていた部分、確かに昼夜に見守りをしていただいているんですけど、ちょっとそれとは区別しております、なかなか、困難世帯の方であるところの子どもさんの確認という部分が大きな目的になっております。

【越村議長】 そうですか、分かりました。

【平野子育て支援担当課長】 児童虐待防止のほうの観点から始まっている事業でございますので、そちらのほうになっております。

【越村議長】 そうですか。自分らも一応、朝8時ぐらいから30分程度させてもうてんねんけど、やっぱり子どもさんによったら元気な子と、ちょっと何か考え事してるようなお子さんがいてるんですね。そんな人もやっぱり入ってるんかなと。

一応、自分らは、別にそれをどうこうじゃないんです。ただ、自分らは、一応地域の子

どもは自分らで守らんと。それで守られへんことは、やっぱりまた担当のどこへ声かけていきたいなと思っております。

分かりました、そういうことで。ありがとうございました。

ほか、ないですかね。

それでは、続けていきたいと思えます。

御説明ありました「令和3年度西成区運営方針（案）」、「令和3年度西成区関連予算（案）」につきまして、委員の皆様、御意見、御質問ございませんか。

なければ、続きまして、「その他」としまして、事務局より何かございませんか。

【田中総合企画担当課長】 総合企画、田中でございます。

「その他」ということで、資料4から7について、御説明と御報告をさせていただきたいと思っております。

まず、資料4、「令和3年度西成区区政会議開催予定（案）」でございます。

まず、左の列に、月が書いてあるその隣ですけれども、各部会の予定を書いてございます。第1回の各部会を6月に開催いたしまして、令和2年度の運営方針の振り返りや取組実績や目標達成状況に対する評価を行っていただきます。

そして、第2回を7月から8月上旬に開催させていただきまして、今後の取組に向けて御意見を頂戴してまいりたいと考えております。

そして、その下から右隣へ矢印が伸びていますが、第1回の全体会を9月に開催し、それまでの2回の各部会報告と、全体会としての御意見をいただいてまいりたいと考えております。

10月には委員の改選を行いまして、新任委員向けの説明会を行った上で、12月と3月に全体会を予定しております。

表の右端ですけれども、区役所の作業予定であり、4月には本日御議論いただきました運営方針案を、案の取れた形で公表し、以降、令和4年度運営方針素案の策定作業に入り、9月の第1回全体会を経て、令和4年度の予算要求につなげてまいりたいと考えております。

以上で、令和3年度の区政会議開催予定についての説明を終わらせていただきます。

続きまして、資料5、「令和元年度西成区区政運営にかかる区政会議委員評価シート集計結果」について御報告いたします。

こちらのほうは、集計委員人数が27名で、1から4の4段階評価で委員の皆様方につ

けていただいた評価点の状況を表にしています。経営課題ごとに御報告をいたしたいので、裏面を御覧いただけますでしょうか。

経営課題1、「子どもが育つ環境の充実」につきましては、「有効と思う・やや思う」では、3つ目のポツの、「プレーパーク事業が定着し、こども食堂も増えており、子どもの居場所が多くなった」や、その3つ下のポツの、「西成区キャリア教育推進支援事業など、子ども達に夢の大切さを伝える努力をされている」などの御意見をいただきました。

「あまり有効と思わない」では、「まなび塾やジャガピースクールをやっていることが、保護者にあまり伝わっていない」との御意見をいただきました。平均点は3.3点でした。

経営課題2、「にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり」につきましては、「有効と思う・やや思う」では、2つ目のポツの、「活気や魅力のある取組みや場所が増えてきたり、緑化等が推進されていることを感じるが、地域による格差も感じられる」などの御意見をいただきましたが、単身高齢者の居場所がない、コロナ禍でのコミュニティづくりの方法を検討する必要がある、などの御意見もいただきました。平均点は3.2点でした。

「防災・防犯・安全対策」につきましては、「有効と思う・やや思う」では、5つ目のポツの、「各地区の防災計画が作成され、活用準備が整った。今後は訓練を通じて、自助・共助を育むべきと考える」や、最後のポツの、「住民だけではなく、外国人観光客などの多様な人々に情報を提供してほしい」などの御意見をいただきましたが、「区外の人から、西成の治安が良くないという意見を聞くことがある」という御意見もございました。平均点は3.2点でした。

最後、「あいりん地域対策」については、「有効と思う・やや思う」では、下2つ目のポツで、「あいりん地域は非常に美しくなったと感じる。街全体の美化に取り組みたい」という御意見をいただきましたが、「あいりん地域は良くなったかもしれないが、他の地域にしわ寄せがあるように思う」、との御意見もいただきました。平均点は3.4点でした。

また、問い2というのがございまして、経営課題1から4が、区の目標の実現に向けて有効であったかどうかをお伺いしたところ、最後のページ、5つ目から7つ目のポツのとおり、「西成区魅力発信事業や防災訓練の実績などを評価」とか、「子ども達の主体的な取組みを活性化させれば、なお良いのではないか」、「非常に成果の上がっている取組みも多いと感じる。一方で、継続性や街全体への意識の浸透など、まだまだ課題もたくさん

あると感じる」などの御意見をいただきました。こちらのほうは、平均点は3.4点でございました。

それと、続きまして資料6「区政会議（全体会）に関するアンケート」及び資料7「区政会議（各部会）に関するアンケート」、それぞれの集計結果について御報告いたします。

これ、どちらの回答におきましても同じ傾向が見られましたので、資料6と7、見比べながら説明を聞いていただいてもよいかと存じます。

1つ目、「区役所や委員との間で活発な意見交換がなされているか」の問いに対する肯定的意見が、全体会で85.2%、各部会で96.3%でございました。

次に、「区政会議のより活発な意見交換に向けた課題と、改善のための取組や工夫」についての回答では、一番たくさんの方が選択されたのが、ウの「意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している」ということで、区政会議の説明会の開催や特定課題についての勉強会を求めるものでございました。

次いで、イ、アと続き、資料の概要版の作成を求められる声でございました。

裏面に移っていただきまして、「区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれているか」の問いには、肯定的意見の割合が95%以上と高く評価をいただきましたが、5に記載の回答理由を見ますと、改善などで対応していることを評価する声、委員意見に基づく工夫を求める声、的確な回答を望む声などがございました。

6のその他の意見につきましては、本日は読み上げませんが、自由意見ということで様々な御意見を頂戴いたしました。

以上、長くなりましたが、御報告を終わらせていただきます。

**【越村議長】** これに対して委員の皆様、何か御意見ございませんか。

そしたら、何か御意見あったら、よろしくお願いします。

**【上村副議長】** その他ということですので、一言だけお話しさせていただきます。

こども食堂に関係することなんですけれども、2月4日に関西財界セミナーというのが開催されてまして、この中でNPO法人の西成チャイルド・ケア・センターの川辺康子さんという方が、関西財界セミナー賞というのを受賞されました。

この財界セミナーというのは、もう御存じの方も多と思いますけれども、関西の企業経営者のトップの方であるとか、外国企業とか、在日公館、大学、自治体等の行政機関などが参加する、関西では非常に大きな事業で、京都の国際会館で開催されてます。

この賞そのものは、優れた技術やビジネスモデルなどをもって、独自性を生かして、関西地域の活性化に貢献している企業、団体、個人を表彰するというので、表彰理由というのは、川辺さんが2012年から「にしなり☆こども食堂」を運営されて、こども食堂を関西全域に広げるなど、子どもの孤立を防いで地域社会に大きく貢献された点が評価されたということだそうです。この西成区から関西をリードする事業が生まれたわけです。

また、私、この以前に、この区政会議でも報告させていただきましたが、御紹介しましたけども、ある経済誌で、児童虐待相談件数というのが大阪市、全国で上昇傾向にある中で、西成区は低水準を維持してると。これは、2000年からスタートした「わが町にしなり子育てネット」なんかが発展拡充して、まさに西成区全体で取り組まれた成果でして、これらは西成区役所の目標とされる「未来を担う子どもたちが健やかに育ち、だれもが笑顔にあふれ、安心安全に暮らすことができるまちの実現を目指す」というのが実現されているわけですね。

ところが、この2つの事例、いろんな方にお伺いしてもほとんど御存じないんですね。非常に残念に思っています。

ちょっと話違いますが、昨日公表されました経済産業省が実施してる健康経営優良法人というのに、人情マガジンにしなりにも紹介されたタカラ塗料さんが認定されてます。これも非常に素晴らしいことであるんですけども、私、この市内24区のこういった広報紙、この人情マガジンにしなりの広報紙を時々読んで見比べてるんですけども、この「にしなり我が町」というのはよくできた広報紙であると思っております。

ですから、これから、この西成区がいいなと思うようなことが、誇れるようなことでもきたら何か紹介してあげたらいいんじゃないかなというように思いましたんで、ちょっと一言お話しさせていただきました。よろしくお願いします。

**【越村議長】** ありがとうございます。貴重な話、本当にありがとうございます。

「にしなり我が町」というのは、これはほんまに西成区独特で、自分も見せてもうたり読ませてもうたりしてるんですけど、内容としては、自分らも分かりやすくしてもうてると思ってるんですよ。いろんなこと聞かせてもうたら、ほんまにいろんなことあると思うんですよ。だから皆さんも、これからまたいろんな意見があれば、またその意見も持参してもうて、話ししてもうたらどうかなと思うんですよ。

予算も大事ですけど、やっぱりそういうことももっともっと浸透するようにしていつてもうたらありがたいなと思っております。大変な仕事やけどね。またよろしくお願いします。

【横関区長】 議長、よろしいでしょうか。

今の、上村委員に御紹介していただきましてありがとうございました。

実は、川辺さんが今度の金曜日にホテルブレーメンで、こども食堂ネットワーク、彼女ずっと運営してきましたけど、そのシンポジウムを開催予定でして、私も冒頭挨拶に来てくれと呼ばれてるんですけど、この間、夜は川辺さんのこども食堂のフォーラムとかいろいろ会合、西成区内とか、場合によって区外の会場でやりましたら、全国からかなり食堂関係者の方も、それも近畿圏の三重県とか方々から来ていらっしゃって、西成区はこういう活動してるというのはその関係者の間ではかなり知られてるんですが、今おっしゃったように、じゃ、みんな知ってるかといったら、やっぱり知らない人のほうがはるかに多いだろうということで、そういったところも広報紙で特集組むとか、そういうこと、その一回一回選ばないといけないですけど、御意見、そのとおりでと思いますので、これからまた担当のほうでしっかり取り組んでもらうようにしたいと思いますので、御紹介いただきましてありがとうございます。

【越村議長】 ほか何か、いいですか、それ以外。

今、区長が言い合ったように、なかなか関心の持ってる人と持っていない人によって、これ、大分変わってくるんですよね。身近でそういうことあったら、やっぱりもっともっと賛同してもうて、これをもっと広報的にアピールしてもうたらいいかなと思っておりますので、これからもしんどいと思いますが、よろしく願いいたします。

ほか、何か意見ないですか。はい、どうぞ。西前さん、どうぞ。

【西前委員】 ちょっとお聞きしたいんですけども、今、子どもたちを取り巻く環境、いろんな、こども食堂等、西成区はいろいろな先行の形を取っておられますけれども、しんどい子どもたち、虐待とかありますけど、保護者との対応、これは今、学校とか保育園とか幼稚園とかで対応されてるんですけども、区役所では全然対応はされておられませんでしょうか。

【平野子育て支援担当課長】 保護者の方への支援ということでしょうか。

【西前委員】 広く言えば支援ですけれども、ちょっと御無理なことをされたりとか言われたりとかのときに、学校サイドだけではなかなかできない、保育園とか幼稚園だけではなかなかできないときには、区役所のほうも一緒になって保護者の方に対しても支援をされていくというような場所とか、そういう準備とかいうのはやっておられますでしょうか。

【平野子育て支援担当課長】 子育て支援担当の課長の平野でございます。

まず、学校であったりとか、保育所のほうの関係での保護者の方への対応の部分というところだと思うんですけど、そちらに対しまして、一応、まず、学校にはチーム学校ということで、しんどいお子様であったりとか親御さんのほうという、貧困等含めてちょっとお困りの方について、学校のほうも情報を取る部分でございますけれど、それについても区役所のほうのまなびサポートであったりとかサポートネット事業というのを展開しております、そちらのほうで一体となって考えていく、支援策を考えるとアウトリーチを考えるとという仕組みは、今年度からやっております、そちらのほうでの対応となっております。答えになってますでしょうか。

【横関区長】 ちょっと補足しますと、保護者にもいろいろあって、実際、私自身もどここの学校にこんな保護者がいて困ってるとか、転校させたいとか、いろんな相談がもういっぱい来ます。この間できる対応はして、例えば、お互いの区と、直接区長と会わずか、担当課長どうかは別にして、転校であったり、もう事細かにそういうことは多々、日々対応させていただいております。

そのシステム的には、保護者に対するものだけではないんですけど、ちょっと先ほど上村委員のお話があったときに、ちょっと後でお話ししようと思ってやめたんですが、西成区って児童虐待がなぜ増えてないのかといいますと、これはもう皆様方もいっぱい参加されてると思うんですけど、西成区は中学校ごとにケア会議ってやってまして、これ、要保護児童対策地域協議会という、各区に1か所あるんですが、そのケア会議で、要は全体のトップが集まるその会議の下で、個別のケースケースを検討する会議がありまして、それをケア会議というんですが、これを通常は区に1つなんですが、西成区は中学校ごとにケア会議を開いていて、そこでもう長くかかると1日、昼から夜までずっと一件一件全部検討していってると。それは区役所だけじゃなくて、学校もあれば地域の方までのみんなでもう支援していくかということを検討し、そういった活動へつなげていく、そういう取組を本当にさせていただいてました。そのおかげで、逆に言えば増加してないし、西成区で死亡事例というのもほとんど出ないんですけども、やはりそこはそういった活動をしていただいているそのおかげで、本当に心から感謝しております。これは、実は、多分全国的に見ても西成区だけで、ほかではこんな取組できてる場所はまずないと思います。本当、これすごく素晴らしいことなんです。

で、実際、よく挨拶でこういうこと申し上げるんですが、なかなか知ってる方も少ないし、広まっていけないというところもありまして、悩ましいところなんです、もうこれ

本当に区役所だけじゃなくて、地域の方々や皆さんがそういう熱意を持ってその活動をしていただいている成果が、そこへきっちり現れていると考えております。

区役所もできるだけことはやっております。やっておりますが、ただ区役所だけじゃなくて、みんなで取り組んでいく、やはりそこが一番大切なことかと考えておりますので、また今後とも、御指導、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【西前委員】 ありがとうございます。子どもたちのことに関しては、ものすごく西成区はいろいろなことに対して一生懸命やっていたらということとはよく分かってるんですけども、保護者のことに関しては、なかなか言い出しにくいとかやりにくいとかいう部分がやっぱりございます。別に保護者を責めるわけではなくって、やっぱりそういうことに対してきちっと対応していくということも、学校だけが責任があったりとか、保育所だけが責任があったりとか、子どもたちを預かっているところだけが責任があったりとかいうものではなくて、やっぱりみんなが集まった中で、保護者もちゃんと理解をしていただくような形を取っていかなあかんのと違うかなと、そのような思いを、この間ちょっとほかのことで話があったんで。別に保護者だけが悪いわけではないわけですけども、やっぱりそういうので一方的に施設が悪い、学校が悪いというようなことにはならないようにそのような検討も、どこかの場所を作っていたらいいなと思います。以上です。

【越村議長】 分かりました。

やっぱりそういう場所も必要やと思うんですけど、また区役所のほうもそういうことちょっと考えてもうたらありがたいなと思っております。それはもう底が深いから、何もかもが大変やと思うんですけどね。

やっぱり、学校元気いうのがあるんですよ。小学校でも中学校でもそういうのもあって、そこでまた話合する場も結構あるんですよ。PTAの人とかいろんな関係者の人とか集まってね。大体1時間ぐらい、どこでも月に1回ぐらいしてると思いますので、またそういうところで、また自分も行かせてもうて、何かあればまたそれを皆様の前で発言させていただきたいと思っております。

そういうこと、皆さんもやっぱり協力していただいたら、もっともっと子どもに対しての虐待とかいじめとか、なくなるのと違うかなと思ってます。

自分で行ってるのは松虫中学校なんですけど、ここなんてもう虐待とかそんなほとんどないみたいなんです。二、三日前行って来たんですけどね。金塚小学校いうて、校区なんですけど、ここは金塚元気アップいうのあるんですけど、ここらも行ってそういう

のではないと。今現在もおとなしいしということが、今自分が聞いてきた話なんですけど、それとまた関係あるかないか分かりませんが、一応参考として聞いてもらったらありがたいです。

ほか、何か御意見ございませんでしょうか。

なければ、この区政会議は、長時間どうもありがとうございました、終わらせていただきます。

事務局、何かないですか。

【田中総合企画担当課長】 総合企画、田中でございます。長時間ありがとうございます。

それと、本日の資料の一番最後につけております意見票なんですけど、今日発言できなかったし、気になるなというところを出していただくということで御用意はさせていただいてるんですが、先に頂いた方もございまして、今日そちらのほうに対しまして十分にお答えをしていくためには、ちょっとお時間を頂戴したいなと思っております。

本日の会議の後で、またほかの方からも出していただけるのかなというふうにも思っておりますし、それとまとめまして、またフィードバックさせていただくということをしていただきたいと思います。御了解のほどお願いいたします。

【越村議長】 ほか、いいですか。課長、もういいですか。

それでは、長時間どうもありがとうございました。

コロナの関係で、まだまだ収束してないんですけど、皆さん、十分手洗い、うがいでもらったら大丈夫と思いますので。

今日はどうもありがとうございました。

【杉山総務課担当係長】 越村議長、どうもありがとうございました。

すみません、もう少しお時間お願いいたします。

ここで、区長、副区長、部長の3名が退職になりますので、一言ずつ御挨拶をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

【谷口保健福祉担当部長】 保健福祉担当部長の谷口と申します。いつも大変ありがとうございます。

私、こちらのほう2年ということで、非常に短い期間ではございましたが、役所に入らして大体2年、3年おきに異動する中で、最も印象に残った所属というふうになったなというふうに思っております。

とりわけ、僅か2年ではございましたが、一昨年になりますけど、地域の皆様のいろん

な場、イベントでございますとかお祭り、もちろん会議も当然ですけども、そういったいろんな場で、本当に生の行政の仕事をする事ができたなというふうに思っておりまして、できればもっと若いときに来たら自分なりのキャリアに大きくプラスになったんじゃないかなと、そこだけが非常に残念だなというふうに思っております。

西成区もほかの区でも同様でございますが、たくさんの課題をまだまだ抱えてると思っておりますが、今日のような議論を通して、よりよいまちづくりに少しずつ進めば何よりというふうに感じております。

引き続き、皆様方の御助力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。

**【林副区長】** 副区長の林でございます。

谷口部長とは役所へ入ったときの同期でございますが、年も一緒ということで、卒業するのも一緒ということになって、平成30年に西成にお世話になって丸3年、この3月末で退職を迎えることとなります。

区政会議委員の皆様方には、区の実情とか運営方針で、様々な意見、御提案いただきまして、非常に心よりお礼申し上げます。

また、各皆様方、地域で活動されたり、区の行事とかでお会いするたびに、様々な地域ニーズ、地域課題につきまして、いろいろお話しさせていただきながら、なかなかこちらサイドもちょっと勉強不足の点もございまして、的確にお返ししたり、お答えできなかったという点もあるんですけども、まちづくりの推進とか地域福祉の増進といった、区役所の非常に重要な点で非常に貴重な御意見をいただいたということにつきまして、深く感謝申し上げる次第でございます。

特に今年はコロナの関係で、なかなか日々お会いすることが少なくなって、非常にちょっと残念な思いで退職を迎えるということではございますが、引き続き、西成区の発展に向けてお力添えを賜りたいと思います。

どうもお世話になりました。ありがとうございました。

**【横関区長】** そうしますと、最後になりますけれども、もうしゃべり過ぎましたので簡単にさせていただきますけど、本当にもう西成区、今もありましたように、また皆様の御意見をお伺いしてましても、やっぱりよくなってきているということは、全員疑いないことだと思います。

ただ、まだまだもっとよくしていかないといけないと思いますので、それにつきまして

は、区役所の職員もまた頑張っていきますけれども、皆様方のお力添え、御活躍がぜひとも必要だと思いますので、今後とも引き続きよろしく願いいたします。

私も、副区長3年、区長5年で8年間おりましたけれども、本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

【杉山総務課担当係長】 皆様、長時間、御協力いただきましてありがとうございました。

今回の議事録につきましては、おおむね30日後をめどに、区のホームページに掲載して公開させていただきたいと存じます。よろしく願いいたします。

それでは、以上をもちまして、本日の区政会議、終了いたします。

皆様、本日長時間にわたりまして、御協力どうもありがとうございました。お疲れさまでした。